

岩泉町民憲章

わたくしたちは 住みよいまちづくりの願いと
誓いをこめて ここにこの憲章を定めます

- 1 岩泉の美しい海 山 川を守り
清潔で明るいまちをつくります
- 1 岩泉の自然と伝統に学び
香り高い文化と教育のまちをつくります
- 1 岩泉の生産を高め勤労を喜び
より豊かなまちをつくります
- 1 岩泉のひとりひとりの幸福を願い
健康で安全なまちをつくります
- 1 岩泉の未来を信じ互いに助け合い
希望に満ちたまちをつくります

岩泉町民の歌

作詩 山本 善吉
作曲 佐々木初朗

- 1、ひろがる郷土は おおらかに
れい明の空 色映ゆる
山なす山は けわしくも
四季うるわしき 秘境なり
ああ いわいずみ いわいずみ
- 2、千歳秋の 水清く
流れさやかに 注ぐ海
見よ ふるさとは 山海の
恵 豊かな 宝庫なり
ああ いわいずみ いわいずみ
- 3、希望あらたに われら今
ここにつどいて 声あげん
理想の郷土を 創りゆく
わがこの胸に 誇りあり
ああ いわいずみ いわいずみ

岩泉町のシンボル

花



花／キリ

本町全域に分布し、当地方の名産南部紫桐の名声も高く、その花は清楚な中にも気品に富み、美しい自然の中の岩泉町を象徴するにふさわしい花です。

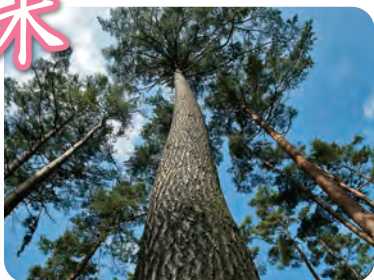
鳥



鳥／ヤマドリ

本町全域に生息し、生命、繁殖力も強く、勇壮な中にも愛情こまやかな習性は、和やかに力強く躍進する岩泉町の象徴にふさわしい鳥です。

木



木／アカマツ

本町全域に生育する、代表的な樹種であり、自然に強くその容姿は端麗で、磨くほど優雅な光沢を発揮し、新しい歴史を築く岩泉町を象徴するにふさわしい木です。

町章



岩泉の「町章」は、町民の郷土愛を高め、豊かな住みよい郷土の建設に資するため、躍進する岩泉を象徴するにふさわしい町章を役場庁舎新築を機にひろく一般から募集し、その道の権威者である盛岡市、栗木幸次郎先生の指導で、次のように創意と組合わせで制定されました。

創意



「岩」「泉」ということと名勝龍泉洞のことも考慮にいれております。

この部分は、山と泉、あるいは洞の象徴とみることができます。



また中央に「泉」という字で左右のバランスをとっています。